

(3)農用地及び農業生産施設												
ア 農用地						イ 農業生産施設						
区 分	所在地		地目	現 状 (a)	目標(12年) (a)	種 別	所在地		規 模			
	都道府県名	市町村名					都道府県名	市町村名	現 状		目 標 (12 年)	
									棟	㎡	棟	㎡
所有地	福岡県	福岡市西区	田	200	250	鉄骨ハウス	福岡県	福岡市西区	6	3,000	7	3,600
	〃	〃	畑	50	50	〃	〃	糸島市	2	1,000	2	1,000
	〃	糸島市	田	100	150	パイプハウス	〃	福岡市西区	10	2,500	15	3,500
						〃	〃	糸島市	0	0	2	1,000
借入地	福岡県	福岡市西区	田	50	100	畜舎	〃	福岡市西区	2	1,800	3	2,700
	〃	糸島市	田	0	100	〃	〃	糸島市	1	1,000	1	1,000
その他												
経営面積合計				400	650	経営面積合計				9,300		12,800
③ 生産方式の合理化に関する現状と目標・措置						④ 経営管理の合理化に関する現状と目標・措置						
・施設野菜が連作障害で収量が不安定、良質の有機肥料による地力増進で安定した収量の確保を図る ・乳産量に個体差があり乳量も少ない、牛個体毎の状況を把握し産乳量の均一化とともに乳量増を図る ・補助事業を活用し、ハウス（畜舎）を増設する						・単式簿記で経営状況の把握が不十分、複式簿記を導入し経営分析を実施 ・J A記帳代行を活用し、青色申告を行う ・パソコン導入による経営管理の簡素化及び合理化の実施 ・複式簿記記帳の実施により、経営と家計の分離を行う						
⑤ 農業従事の態様等の改善に関する現状と目標・措置						⑥ その他の農業経営の改善に関する現状と目標・措置						
・父母の高齢化で労働力が低下、雇用を活用し労働時間の縮減を図る ・収穫・出荷期などの農繁期における臨時雇用の確保 ・作業環境の改善による農作業の快適化 ・作業状況により休んでいるが、今後休日制を導入する ・家族経営協定に基づく家族間の役割分担を明確にする						・農業委員会への申出・斡旋を利用し、農地の取得・借地する ・老齢化した農家の農地を借地する ・臨時雇用者の技術向上を促し、栽培管理の徹底を図る ・漬物等加工製品の充実と拡大に努めるとともに直販経路を拡大する						

(参考) 経営の構成

(1) 構成員・役員									(2) 雇 用 者 (年間)						
氏 名 (法人経営にあっては役員 の氏名)	年 齢	性 別	代表者との続柄 (法人にあっては役職)	現 状			見通し (12 年)			常時雇	実人数	現状	0 人	見通し	1 人
				担当業務	主たる従事者	年間農業 従事時間	担当業務	主たる従事者	年間農業 従事時間	臨時雇	実人数	現状	1 人	見通し	2 人
福岡 太郎	55	男	代表者	経営全般	○	2,200	経営全般	○	2,000			50人	見通し	100人	
福岡 花子	50	女	妻	経 理		2,100	経 理		2,000						
福岡 二郎	25	男	子	栽 培		1,500	栽 培		2,000						
福岡 三郎	21	男	子	栽 培		300			0						

(別紙) 生産方式の合理化に係る農業用機械等の取得計画

農 業 用 機 械 等 の 名 称	数 量
鉄骨ハウス（イチゴ高設栽培施設）	2 棟 1,000㎡
大型トラクター（自動運転機能付き）	70PS 1台
畜舎（酪農）	40頭規模 1 棟

備考

「農業機械等の名称」欄には、生産方式の合理化のために、**取得する予定の農業用の機械及び装置，器具及び備品，建物及びその付属設備，建築物並びにソフトウェア等を記載**してください。

（②「（３）農用地及び農業生産施設」に記載しているものは記載不要。）